

# 北海道価値創造 パートナーシップ会議

## 「世界の北海道～世界水準の価値創造空間の形成に向けて～」

第8期北海道総合開発計画は、北海道の価値創造力を強化するため、多様な人材の緩やかな「つながり」とコミュニケーションの「ひろがり」の促進等を図る「北海道価値創造パートナーシップ」活動を展開することとしています。

本会議では、同活動の一環として「世界の北海道～世界水準の価値創造空間の形成に向けて～」を本年のテーマに掲げ、北海道の「食」及び「観光」が、国内のみならず世界の人々に評価され、選ばれるものとなるために必要なことなどについて意見交換等を行います。

大規模自然災害等を乗り越え、北海道は一体となって「世界の北海道」を目指します！

平成31年

1/25 (金) 13:00～17:30

【場所】 ホテルノースシティ

札幌市中央区南9条西1丁目(地下鉄南北線「中島公園」駅1番出口から徒歩約3分)

13:00～15:15 会場：2階 金柔の間

定員 200名

▶主催者挨拶 13:00～13:15

▶基調講演 13:15～14:05

### 「世界に通用する「食」のブランド構築に向けて」

株式会社オフィス内田

代表取締役会長 内田 勝規 氏

百貨店業界に長く身を置き、その間、業界全体の売上高が減少していく過程においても、多くの物産展を成功に導く。そのコツは物産の特性を知り、物産の付加価値を生産者と一緒に関り上げていくこと。

2010年に百貨店を退社後、物産を地域に置き換え、地域を元気にすることを目的に(株)オフィス内田を設立。現在は、国内、海外における物産展、イベント等の企画プロデュース、全国各地での講演、コンサルティング業務を手がける。

内閣府地域活性化伝道師等のほか、北海道内各地のこだわりの商品・食材に関する情報発信やブランドの磨き上げを行う「食のサポーター」等歴任。



▶基調講演 14:05～14:55

### 「世界に選ばれる観光地の形成に向けて」

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部観光デザイン学科

准教授 篠原 靖 氏

旅行会社で約30年にわたりマーケティング、ツアー企画などの商品開発に携わった後、大学教員に転身。

世界に誇れる観光立国日本の実現に向け、培ったノウハウを活かし、全国各地で新しい観光プログラムを提案。ハッ場ダムとその周辺地域をフィールドにしたやんばツアー、“巨大地下神殿”首都圏外郭放水路を活用した防災インフラ観光は、地域に眠る観光素材を掘り起こし、今や世界に向けて情報発信を始めている。

専門は観光による地域活性化論。総務省地域力創造事業アドバイザー、内閣府地域活性化伝道師、国交省インフラツーリズム有識者懇談会委員等歴任。



▶「食」及び「観光」に関する取組事例の紹介 14:55～15:15

続きは裏面をご覧ください

主催：北海道価値創造パートナーシップ幹事会（事務局：国土交通省北海道局・北海道開発局）

● 総括ファシリテーター

北海商科大学 商学部

教授 田村 亨 氏

国土審議会北海道開発分科会計画推進部会委員。  
 専門は公共交通政策・都市地域計画・交通工学。  
 都市づくり、地域づくりに多数関与。  
 第8期北海道総合開発計画の推進に携わる部会委員の一人として、パートナーシップ会議における活発な議論に期待を寄せる。



15:25～17:30 会場：2階 金柔の間

定員 200名

▶ トークセッション

● テーマ及び出演者

テーマ：「世界の食市場の獲得に向けて（輸出・インバウンド対応強化）」

ファシリテーター  
 慶應義塾大学大学院SDM研究科  
 特任教授 林 美香子 氏



札幌市出身。北海道大学農学部卒業後、札幌テレビ放送アナウンサーを経て独立し、キャスターとして活動。慶應SDMでは、農都共生ラボ(アグリゼミ)、環境システム論などを担当。

石屋商事株式会社  
 商品部マーケティング室課長 池田 明 氏  
 石屋商事㈱は、「白い恋人」など、ISHIYA商品の販売及び体験型施設の「白い恋人パーク」の運営・管理を行う会社として2003年に設立。「白い恋人」の道内及び国際線の免税エリアへの限定販売により、北海道を代表するお土産菓子としてブランドを確立した同社で商品企画、広告販促に尽力する。



NPO法人ワインクラスター北海道  
 代表理事 阿部 眞久 氏  
 受験年齢最年少23歳でソムリエ資格試験合格。32歳でのシニアソムリエ資格取得は最速記録。MBA取得後、道産ワイン懇談会PR部門を独立させ起業。道産ワイン業界での信頼とネットワークを活かし、北海道が世界的なワイン産地として認知されるための活動を幅広く行っている。



一般社団法人 北海道国際流通機構  
 代表理事 鳥取 義之 氏  
 釧路市出身。現在、16の自治体、115の企業と提携し、海外9カ国を対象とした小口輸送の集約化、輸出代行、海外販売等、北海道産品の輸出、販売支援等を実施。賛同する道内企業、生産者、輸送事業者、自治体等を法人の会員に迎え入れ、win-winの関係構築を目指す。



株式会社日本政策投資銀行 北海道支店  
 次長 兼 企画調査課長 岸本 稔 氏  
 1992年、北海道東北開発公庫(現株日本政策投資銀行)入行。昨年6月より3度目の北海道支店勤務。道内食品メーカーを担当し、取引先企業の資金面にとどまらない相談に応じてきた。現在、企画調査課長として、幅広い視点から道内食品産業の振興にも注力する。



テーマ：「世界水準の観光地の形成に向けて」

ファシリテーター  
 東洋大学 国際観光学部  
 教授 矢ヶ崎 紀子 氏



羽幌町出身。住友銀行、(株)日本総合研究所を経て九州大学大学院修了。国交省観光庁参事官、首都大学東京准教授を経て2018年から現職。専門は観光政策論及び観光産業論。

北海道アドベンチャートラベル協議会  
 会長 荒井 一洋 氏  
 札幌市出身。2001年、東川町において「大雪山自然学校」を設立。代表理事を務め、エコツアー等を実施するほか、北海道アドベンチャートラベル協議会会長の活動等を通じ、観光を手法とした持続可能な地域づくりに取り組む。



北海道観光振興機構 誘客推進事業部  
 事業部長 木藤 勇人 氏  
 1989年、北海道旅客鉄道㈱入社。主に道外からの送客を担当。  
 2017年、北海道観光振興機構に出向。北海道旅客鉄道㈱時代の知識・経験を活かし、世界で認知される北海道の実現に向け、国内外からの誘客プロモーションを展開している。



Follow Me JAPAN  
 代表取締役社長 西村 理佐 氏  
 2005年にシンガポールから北海道へのドライブツアーを企画し、北海道人気の火付け役となる。  
 2011年東日本大震災後、世界で初めての日本への団体ツアーを実施するとともに、東北へ積極的に送客を行い復興を支援。  
 現在、日本全国へドライブツアーや豪華列車をチャーターしたツアーを実施。

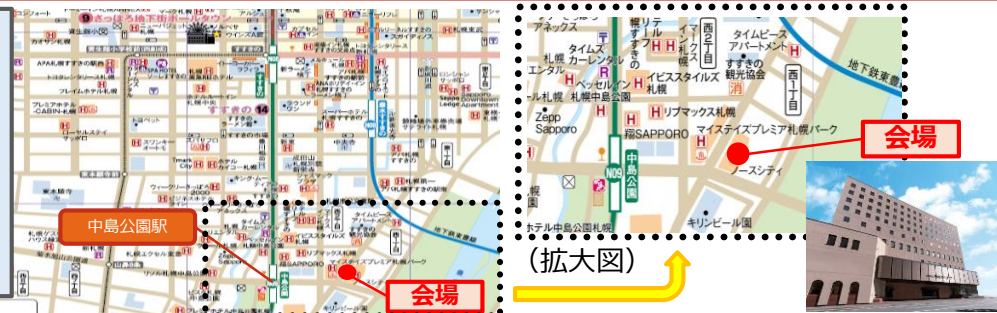


ツーリズム・コンサルタント  
 ボール ハガート 氏  
 ニューージーランド出身。2007年、ニセコ町に移住。外資系ホテル総支配人、ニセコ町役場商工観光課主査などを歴任。  
 現在は北海道のみならず、日本全国で講演活動やツーリズム・コンサルタント及びアドバイザーとして活躍。



○ 会場案内

ホテルノースシティ  
 (札幌市中央区南9条西1丁目)  
 ■ JR札幌駅から車で約10分  
 ■ JR札幌駅から地下鉄南北線(真駒内行き)「中島公園」駅下車  
 1番出口から徒歩約3分



○お申込方法：別添の参加申込書にてお申込みください。  
 ○お問合せ先：国土交通省北海道開発局開発監理部開発計画課 TEL：011-709-2311 (内線5464又は5469)